



愛知県文化振興基金事業

創立15周年



セントラル愛知交響楽団特別演奏会

永友博信指揮による声楽作品シリーズNo.4

～ 安らぎを求めて ～

1998年7月31日(金) 開場 PM6:00
開演 PM6:30
しらかわホール

主催=セントラル愛知交響楽団

後援= JCDI日本合唱指揮者協会/愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会

プログラム

ソロ・ナンバーによる

ヘンデル 「メサイア」 - ワトキンズ・ショウ版 -

G.F. Händel "Messiah" - Solo Number's Version by Watkins Shaw's Edition -

ソプラノ1 古田 直子
Soprano 1 Naoko Furuta
ソプラノ2 近藤 由香
Soprano 2 Yuka Kondô

アルト 三輪 陽子
Alt Yoko Miwa

テノール 神田 豊壽
Tenor Toyohisa Kanda
バリトン 米丸 史朗
Bariton Shirô Yonemaru

【第Ⅰ部】 預言と降誕・良き羊飼

- No. 1 シンフォニア(序曲) (Orch.)
No. 2 慰めよ、私の民を慰めよ ~No.3 谷はすべて身を起こし (Ten.)
No. 5 万軍の主はこう言われる (Bar.)
No. 8 見よ、おとめが身ごもって ~No.9 良い知らせをシオンに伝える者よ (Alt.)
No.18 娘シオンよ、大いに踊れ (Sop.1)
No.19 その時、見えない人の目が開き (Alt.) ~No.20 主は羊飼いとして群れを養い (Alt.~Sop.2)

【第Ⅱ部】 メシアの受難・復活から終末における救いの完成まで

- No.23 彼は軽蔑され、人々に見捨てられ (Alt.)
No.29 嘲りに心を碎かれ ~ No.30 目を留めよ、よく見よ、これほどの痛みがあったろうか (Ten.)
No.31 彼が神の手に掛かり ~ No.32 あなたは彼の魂を陰府に渡すことなく (Sop.2)
No.36 あなたは高い天に上がり (Sop.1)
No.38 良い知らせを告げる者の足は、なんと美しいことか (Alt.)
No.40 なにゆえ、国々は騒ぎ立ち (Bar.)
No.42 天を玉座とする方は笑い ~No.43 おまえは鉄の杖で彼らを打ち (Ten.)

【第Ⅲ部】 死者の復活と永遠の生命 — 救いの完成

- No.45 私は知っている。私を贖う方は生きておられ (Sop.2)
No.52 もし神が私たちの味方であるならば (Sop.2)
No.47 私はあなた方に神秘を告げます ~No.48 ラッパが鳴ると、死者は朽ちない者とされ (Bar.)

少年少女と男声との混声合唱による

フォーレ 「レクイエム」 - 1893年版の改訂版 -

G.Fauré "Requiem" - New Version based on 1893 Version -

ソプラノ 盛 かおる
Soprano Kaoru Mori
バリトン 水谷 俊二
Bariton Shunji Mizutani

合 唱 名古屋少年少女合唱団
Chorus Nagoya Children's Choir
東西四大学OB合唱団東海
Tôzai Yon-Daigaku OB Chorus Tôkai

第1曲 入祭唱と憐れみの讃歌 第3曲
Introit et Kyrie
第2曲 奉 献 唱
Offertoire

聖なるかな
Sanctus
慈悲深いイエスよ
Pie Jesu

第5曲 神の子羊
Agnus Dei
第6曲 我を解き放ち給え
Libera me
第7曲 楽園にて
In Paradisum

指 挥
Conductor

永友 博信
Hironobu Nagatomo

管弦楽
Orchestra

セントラル愛知交響楽団
Central Aichi Symphony Orchestra

オルガン・チェンバロ
Organ · Cembalo

竹内 理恵
Rie Takeuchi

プロフィール



指揮・永友 博信 (Hironobu Nagatomo)

指揮者として、声楽作品を中心に数多くのオーケストラと共に成功を収める。特に、セントラル愛知交響楽団とは、定期演奏会などの合唱指揮を担当する他、1995年より『永友博信指揮による声楽作品シリーズ』を開催。また、東京フィルハーモニー交響楽団演奏会(名古屋定期公演、CBC国際音楽祭)の合唱指揮を担当し成果をあげる。その他、オペラや交響曲、協奏曲などの管弦楽作品も指揮するなど、積極的な活動を行っている。

更に、ヴォーチ・アミーケをはじめ数多くの合唱団を指揮し、国内外の各種合唱コンクール入賞へ導くなど、その手腕を高く評価されている。

一方、声楽家としても、リサイタルをはじめ各種コンサートのソリストとして活躍するとともに、オペラ公演にも多数出演し、その歌唱と演技には定評がある。

現在、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、愛知教育大学、名古屋自由学院短期大学非常勤講師。名古屋オペラ協会運営副委員長。



ソプラノ・近藤 由香

(Yuka Kondō)

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。

オペラ「セロ弾きのゴーシュ」(ゴーシュ)、「ヘンゼルとグレーテル」、「グレーテル」、「紫のドレス」(店員)、「海の子守唄」「琵琶白菊物語」等に、出演。名古屋オペラ協会創立15周年記念公演にて「スター・パトマーテル」のソリストとして出演。観聴子、藤井多恵子、曾我淑人、松波千津子の各氏に師事。

現在、名古屋オペラ協会準会員。



アルト・三輪 陽子

(Yōko Miwa)

明和高等学校音楽科卒業。

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。

愛知県立大学院研究科声楽専攻卒業。水野俊彦、小島琢磨、戸山俊樹、マルチエッラ・レアーレの各氏に師事。現在、名古屋音楽学校講師。



テノール・神田 豊壽

(Toyohisa Kanda)

声楽を二神二朗氏に師事。

歌劇「夕鶴」の与ひょう役、「袈裟と盛遠」の義清役、「第九」「メサイア」のソロなど、名古屋を中心に、オペラ、オーケストラとの共演、コンサート活動を続けている。

96年 大学院オペラ公演で「魔笛」のタミーノ役でデビュー。また、豊田市民合唱団、藤ヶ丘コーラスなど各種コーラスの指導にあたる。

98年 愛知県立芸術大学大学院修了。



バリトン・米丸 史朗

(Shiro Yonemaru)

佐賀県立佐賀北高等学校芸術コース音楽科、広島大学教育学部音楽教育学専修声楽科を卒業。

平川博近、奥田誠、枝川一也、二神二朗の各氏に師事。

現在、愛知県立芸術大学大学院に在籍中。



ソプラノ・古田 直子

(Naoko Furuta)

鶯谷女子高等学校音楽科卒業。

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。

オペラ「セロ弾きのゴーシュ」(猩)、「ヘンゼルとグレーテル」(グレーテル)、小林秀雄「紫のドレス」(グレース)、ペルゴレージ「スター・パトマーテル」等に出演。松波千津子、二神二朗、大下久見子、の各氏に師事。

名古屋オペラ協会準会員。

大垣音楽人クラブ会員



ソプラノ・盛 かおる

(Kaoru Mori)

愛知県立明和高等学校音楽科卒業。
愛知県立芸術大学音楽学部声楽科
卒業。

神田詩朗氏に師事。

第18回新進演奏家紹介コンサート
オーディションにて優秀賞受賞。
NHK「FMリサイタル」に出演。

オペラ「海の子守唄」(若い娘)、「額
田女王」(女官)、「魔笛」(パミーナ)、
「香妃」(香妃)、「フィガロの結婚」(ス
ザンナ)等に出演。

名古屋オペラ協会会員。名古屋室
内合唱団団員。



バリトン・水谷 俊二

(Shunji Mizutani)

声楽を伊藤亘行、指揮法を山田一
雄に学ぶ。

ミュンヘン、ウィーン音大にて発
声法とドイツ語を研修、現在愛知
教育大学教授。

声域はバリトン。NHK-FMに於い
てシューベルト、シューマン、ベ
ートーヴェンの歌曲を3回にわたり
放送する。また名古屋フィルハ
ーモニー交響楽団との共演に於いて
は、フォーレ「レクイエム」、ヘン
デル「メサイヤ」、ブームス「レクイエ
ム」、マーラー「第8番」、ベートーヴ
エン「第9」、ロッシーニ「スターバト
・マーテル」、バッハ「マタイ受難曲」
などソリストとして出演している。
オーケストラ付歌曲ではマーラー
「さすらう若人の歌」「リュックケル歌曲」
を独唱している。マーラーの歌曲
は、1994年愛知芸術文化会館で再
演。

合唱指揮では中部日本放送合唱団
の指揮を4年、名古屋少年少女合
唱団を指揮し、5回の海外公演を行
っている。

1997年 スイス国際合唱コンクー
ルに於いて、児童合唱部
門で名古屋少年少女合唱
団を指揮して、第1位を
獲得している。



チェンバロ オルガン

竹内 理恵 (Rie Takeuchi)

愛知教育大学音楽科(ピアノ)卒業。
同大学大学院芸術教育専攻(ピア
ノ)修了。

同大学卒業演奏会に出演。

日本ピアノ教育連盟第11回ピアノ
オーディション入賞。

名フィルメンバー+αコンサート
No.144に出演。第19回新進演奏家
紹介コンサートオーディションに
て最優秀賞受賞。受賞演奏会に出演。
ピアノを大脇圭子、隈本浩明両氏
に師事。現在、コーロ・エミナース、
ヴォーチ・アミーケなどの多くの合唱
団や名古屋オペラ協会の伴奏者を
務めている。

合唱・名古屋少年少女合唱団

小学校2年生から高校3年生までの140名で構成、定期演奏会の他に、オペラ出演、オーケストラ共演などの演奏活
動を行っている。レパートリーは宗教曲から映画音楽、現代曲までと数多く、日本民謡などでは踊りもある。

その他の活動として、5年に1度程度、国際親善を目的としてヨーロッパ演奏に出かける。昨年は、ヌーシャテル
国際合唱コンクール児童合唱部門にて第1位受賞。

合唱・東西四大学OB合唱団東海

学生時代、東京と関西でよきライバルとして、凌ぎを削った早慶同関の四大学OBを中心とする男声合唱団。
4年程前の初ステージ以来、コンクールなどで不定期な活動を続けてきたが、今年の1月第1回の演奏会を開催した
のを機会に、本格的な活動を開始した。

東京・大阪・京都のように、それぞれが独立して活動できる程メンバーが集まらないため、苦しまぎれに合同した
のが、誕生のきっかけとなったが、今では各校のスクールカラーの特徴を生かしながら、約30名のメンバーの多彩な
能力と経験を最大限に活用して、名古屋での個性的な合唱団を目指している。

曲 目 解 説

ソロ・ナンバーによる

ヘンデル 「メサイア」 — ワトキンズ・ショウ版 —

G.F. Handel "Messiah" — Solo Number's Version by Watkins Shaw's Edition —

独唱曲のみによる「メサイア」の演奏については、異論を唱える人も少なくはないであろう。また、素晴らしい合唱曲が聴けないことへの不満もあるかもしれない。

しかし、「メサイア」のテキストに基づく楽曲構成を考えると、抜粋による演奏或いは今回の独唱曲のみによる演奏が、決して作品の本質をゆがめているとは言いきれない。全曲演奏をするかしないかということより、この作品の主題と全体像をいかに伝えるかということが重要である。

本日の演奏曲だけでも、この作品が「預言」に始まり、「救世主降誕」・「受難」・「再臨」、やがては「死者の復活と永遠の生命」へと結ぶキリスト教の奥義を解き明かす深遠な作品であることを十分に証明している。

【第Ⅰ部】 預言と降誕・良き羊飼

第2曲 Confort ye, my people 「慰めよ、私の民を慰めよ」

第3曲 Ev'ry valley shall be exalted 「谷はすべて身を起こし」

主の栄光の現れ、即ち、メシアによる救いが近づいたことを預言し、救いへの道への準備が促される。

【第一の預言】

第5曲 Thus saith the Lord 「万軍の主はこう言われる」

「私は、もう一度、天と地、海と陸を振り動かす」メシア出現による新しい時代の到来を意味する。

【第二の預言】

第8曲 Behold a virgin shall conceive 「見よ、おとめが身ごもって」

第9曲 O thou that tellest good tidings to Zion 「良い知らせをシオンに伝える者よ」

マリアへのお告げとイエスの生誕、栄光と救いの到来。

【第三の預言】

第18曲 Rejoice greatly, O daughter of Zion 「娘シオンよ、大いに踊れ」

メシア誕生の喜びと平和を告げるメシアの贊美。受難が差し迫った時、エルサレムへ入場するイエスへの追慕。

第19曲 Then shall the eyes of the blind 「その時、見えない人の目が開き」

第20曲 He shall feed His flock 「主は羊飼いとして群れを養い」

良き羊飼いイエスの奇蹟と福音。神を求めながらもそれが不可能なことを知り、絶望する人々へのイエスの福音。これこそ「安らぎ」を得られる道である。

【第Ⅱ部】 メシアの受難・復活から終末における救いの完成まで

第23曲 He was despised 「彼は軽蔑され、人々に見捨てられ」

第29曲 Thy rebuke hath broken His heart 「嘲りに心を碎かれ、彼は無力になりました」

第30曲 Behold, and see if there be any sorrow 「目を留めよ、よく見よ、これほどの痛みがあったらうか」

第31曲 He was cut off out of the land of the living 「彼が神の手に掛けり、命ある者の地から断たれたことを」

第32曲 But thou didst not leave His soul in hell 「あなたは彼の魂を陰府に渡すことなく」

世の人々の罪はメシアの「受難」によって救われる。イエスの十字架上における死、埋葬そして復活。

- 第36曲 Thou art gone up on high 「あなたは高い天に上がり」
- 第38曲 How beautiful are the feet 「良い知らせを告げる者の足は、なんと美しいことか」
地上におけるメシアの救いが終わり、次は使徒たちによる福音宣教の始まり。
いわゆる、キリストの昇天と聖霊降臨、そして教会の設立による新しい時代の始まりを示す。
- 第40曲 Why do the nations so furiously rage together? 「なにゆえ、国々は騒ぎ立ち
- 第42曲 He that dwelleth in Heaven 「天を玉座とする方は笑い」
- 第43曲 Thou shalt break them 「おまえは鉄の杖で彼らを打ち」
反キリストの出現と神に対する諸国民の反逆、キリストの再臨による罪の粉碎、最後の審判。
言い換えれば、終末におけるメシアの勝利、世界の支配。

【第Ⅲ部】死者の復活と永遠の生命——救いの完成

- 第45曲 I know that my redeemer liveth 「私は知っている。私を贖う方は生きておられ」
十字架におけるキリストの贖罪と死からの復活。また、キリストに続く者の復活を表す。
- 第52曲 If God be for us 「もし神が私たちの味方であるならば」
神の愛による救いの輝かしい勝利、即ち、死者の復活への搖るぎない信仰。
- 第47曲 Behold, I tell you a mystery 「私はあなた方に神秘を告げます」
- 第48曲 The trumpet shall sound 「ラッパが鳴ると、死者は朽ちない者とされ」
復活の神秘の開示、死者の不滅・不朽の「体」への復活。終末における人間の「復活の神秘」を解き明かす。

少年少女と男声との混声合唱による

フォーレ 「レクイエム」 — 1893年版の改訂版 —

G. Fauré "Requiem" — New Version based on 1893 Version —

フォーレがこの有名なレクイエムを書いたのは、父親の死がきっかけだといわれている。その後、時を置かず母親の死をも迎え、その追悼の意味もあって、曲の大半が短い期間に書き上げられた。奉獻唱とリベラ・メを除く5曲が1888年1月に、フォーレ自身の手によって、彼が合唱長を務めていたパリのマドレーヌ寺院で初演されている。

1893年1月になって、これら5曲に加えて、1889年に作曲された奉獻唱ならびに1877年というかなり古い時代に作曲されたリベラ・メを加え、全7曲の形で国民音楽協会の演奏会で再演された。これが、曲の原型と呼んでもよいものである。

更に、出版社の依頼もあって管弦楽に手を加え、1900年6月のパリ万国博の折りに演奏され、楽譜も出版されたことから広く世に知られ、古今のレクイエム、また宗教音楽の名作と認められるようになった。

20世紀も後半となった頃、フォーレの創作の足跡が詳しく研究され、レクイエムについても再演の都度の改变が細かく検証されるにつれて、フォーレがマドレーヌ寺院で聴き、それを完成させた1893年の演奏の重要さが認識されるようになってきた。長い間パリの国立図書館で眠っていた1893年の手書き楽譜が研究され出版されると、世界中から歓迎され、レコード録音にも取り上げられるようになった。

今回の演奏は、1893年版をイギリスの作曲家ジョン・ラターが校訂した楽譜をもとに、トム・オーガンが部分的に1900年版を取り入れた改訂版によるものである。合唱については女声パートを児童合唱によって演奏する。

セントラル愛知交響楽団コンサートガイド

1998年度 定期演奏会 <近代音楽のエスプリとシューマン交響曲シリーズ>

	指揮	ソリスト	曲目
第37回定期演奏会 1998年9月25日(金) 18:45 開演 しらかわホール	山下一史	ピアノ 小川典子	ドビュッシー/小組曲 ラ・ヴ・エル/ピアノ協奏曲 ト長調 ビゼー/交響曲 第1番 ハ長調
第38回定期演奏会 1998年11月20日(金) 18:45 開演 しらかわホール	松尾葉子	ヴァイオリン 石川 静	カバレフスキイ/「道化師」組曲 Op.26 プロコフィエフ/ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.19 プロコフィエフ/古典交響曲 ニ長調 Op.25
第39回定期演奏会 1999年1月29日(金) 18:45 開演 しらかわホール	小松一彦	ピアノ 渡辺健二	ニコライ/「ワインザーの陽気な女房たち」序曲 リスト/ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調 シューマン/交響曲 第4番 ニ短調 Op.120
第40回定期演奏会 1999年3月12日(金) 18:45 開演 しらかわホール	小松一彦	チェロ 向山佳絵子	ウェーバー/「オペロン」序曲 シューマン/チェロ協奏曲 イ短調 Op.129 シューマン/交響曲 第3番 変ホ長調 Op.97「ライン」

チケットぴあ
にて
発売中!!

その他の主催公演

平成10年

名古屋市子どものための巡回劇場「ハロー・オーケストラ」

チケットぴあ
にて
発売中!!

～クラシックの楽しい名曲とディズニーの世界～

指揮 / 古谷誠一 うたと司会 / 森やよい
1998年 8月19日(水) 天白文化小劇場
8月20日(木) 中村区役所講堂
8月21日(金) 昭和区役所講堂
8月22日(土) 緑区役所講堂

開演 11:00 / 14:00の2回公演
曲目 / 「天国と地獄」序曲
プリング・プランク・ブルンク
「アルルの女」より
ディズニーの世界 ほか
料金 / 大人 800円 子ども 500円

第九演奏会

1998年12月18日(金) 愛知県芸術劇場コンサートホール

指揮 / 小松一彦
合唱指揮 / 永友博信 合唱 / 第九の夕べ合唱団
曲目 / ベートーヴェン：交響曲 第9番 変ニ短調 Op.125「合唱付」ほか

〈前売り〉 チケットぴあ ☎ 052-320-9999
〈お問い合わせ〉 セントラル愛知交響楽団事務局 ☎ 052-682-2876

賛助会員ご芳名簿

●法人会員

NHK名古屋放送局 株式会社エフエム愛知 株式会社大同商会 株式会社サンゲツ
 株式会社中部プラントサービス 株式会社トーエネック 住友海上火災保険株式会社
 中京テレビ放送株式会社 中電工事株式会社 中部電力株式会社 中日新聞社 中部日本放送株式会社
 THK中部販売株式会社 DKS地所株式会社 東海テレビ放送株式会社 東邦ガス株式会社
 名古屋空港ビルディング株式会社 名古屋テレビ放送株式会社 名古屋芸術大学

●個人会員

赤根 重昌	浅野 鎌太郎	浅野 俊彦	飯田 克子	池田 真人
石川 茂行	石川 ミチル	石黒 靖明	石原 正教	伊藤 新治
伊藤 末子	井上 勇	今井 聰	今井 智康	今枝 幹夫
岩田 玄知	岩藤 ミチ子	大久保 孝一	太田 賢一	太田 洋嗣
太田 美由伎	大津 栄子	大貫 晟	大野 煲臣	裕美子 満
岡戸 雅子	小川 信彦	萩原 栄助	恩田 和枝	順子 雅子
笠井 紀世史	梶川 俊雄	加藤 恒彦	加藤 芳幸	金田 祥子
金田 竹弘	加納 賢治	鎌田 正堂	神谷 恭子	神谷 雄一
河津 百合	川本 愛子	川本 舜亮	神戸 正子	木方 小西
木田 修	木村 隆	黒川 武	千太郎 千太郎	小西 義則
後藤 信子	佐枝 昭彦	酒井 しのぶ	桜井 竹雄	桜井 岩由
佐橋 順治	澤田 松三	柴山 俊介	渋谷 寿弘	清水 秀子
下垣 真希	杉原 政義	杉本 真奈美	副田 貞夫	副田 光彦
高柳 泰世	田島 晚美	伊達 征人	館原 和子	田中 寿々子
玉井 勝博	堤 明	出口 義明	寺沢 英和	寺村 章一
所 敏男	中島 千鶴子	中田 年子	長瀬 公治	長瀬 紀代
中村 伊楚子	中村 俊造	西川 一子	西山 典子	丹羽 隆彦
丹羽 英夫	丹羽 やす子	丹羽 幸彦	野崎 恵子	野田 タカ子
橋本 直樹	橋元 良	長谷川 二郎	長谷川 多勢子	長谷川 久
長谷川 義夫	服部 歌子	服部 祐二	日置 正道	比嘉 鉄彦
日比 志ま子	廣田 誠克	堀田 俊幸	本多 孝子	前田 美江
牧野 克則	牧野 瑞子	松井 務	松浦 正詳	松永 富子
松本 秀樹	眞埜 修	三浦 千代子	三浦 利雄	三木 悅子
宮地 雅子	村瀬 英治	森 富士雄	森 孝司	森 敏子
森山 等	八田 邦夫	柳瀬 誠	山下 清子	山添 英治
山田 晃三	山田 裕三	山田 禮一	横井 光子	横田 渡辺
吉木 洋子	吉田 清子	吉田 健次	吉田 小枝子	
渡辺 芳夫				

セントラル愛知交響楽団賛助会のご案内

1983年にナゴヤシティ管弦楽団として発足し、芸術顧問・正指揮者には小松一彦を、常任指揮者には古谷誠一を迎えて、自主運営オーケストラとして活動を行ってきました。

1997年よりセントラル愛知交響楽団と名称を変更し、小松一彦を芸術顧問・首席指揮者、古谷誠一を正指揮者として再出発し、中部地域を中心に幅広く演奏活動を行っております。

今後も、音楽文化発展のため、皆様により愛されるオーケストラとして楽団員一同努力をして行く所存であります。そこで広く一般の皆様からセントラル愛知交響楽団の活動に対して御支援を仰ぎたく、ここに賛助会員を募ります。

記

1) 目的

セントラル愛知交響楽団の活動を支援することによって音楽芸術振興と発展をはかり、社会文化の向上に寄与することを目的とします。

2) 賛助会員

目的に賛同する個人又は法人をもって賛助会員とします。

3) 賛助会費

賛助会員は	年額	個人	1口	1万円	1口以上
賛助会費として		法人	1口	10万円	1口以上

4) 特典

- 定期演奏会等のプログラムに御芳名を掲載します。
 - 定期演奏会・特別演奏会への御招待
- 個人 1口につき 年間4回の御招待（各1名様）
 法人 1口につき 年間5回の御招待（各3名様）

5) お申し込み先

セントラル愛知交響楽団事務局

〒456-0061 名古屋市熱田区西郊通6-15
 TEL 052(682)2876 FAX 052(682)2762

<銀行振込>

東海銀行六番町支店（普通）1244089

セントラル愛知交響楽団賛助会

代表瀬戸和夫

セントラル愛知交響楽団特別演奏会

永友博信指揮による声楽作品シリーズNo.4

～安らぎを求めて～

ソロ・ナンバーによる

ヘンデル「メサイア」－ワトキンズ・ショウ版－

G.F.Händel "Messiah" - Solo Number's Version by Watkins Shaw's Edition -

少年少女と男声との混声合唱による

フォーレ「レクイエム」－1893年版の改訂版－

G.Fauré "Requiem" - New Version based on 1890 Version -



指揮：永友 博信



ソプラノ：近藤典香



ソプラノ：吉田真子



アルト：山田美千子



ソプラノ：中村恵子



テノール：神田義典



バリトン：松井敏樹



バリトン：木谷信二

合唱：フォーレ「レクイエム」

オルガン：竹内理恵

名古屋少年少女合唱団・東西四大学OB合唱団

管弦楽

セントラル愛知交響楽団

1998年7月31日(金)開場PM6:00/開演PM6:30
しらかわホール

入場料＝全自由席 4,000円(消費税込)

前売り：タクシーハウス TEL(052)320-9999

しらかわホールチケットセンター TEL(052)222-7117

愛知芸術文化センタープレイガイド TEL(052)972-0430

お問い合わせ：セントラル愛知交響楽団 TEL(052)882-2876

主催－セントラル愛知交響楽団

後援－KTX 日本合唱指揮者協会/愛知県教育委員会/名古屋市教育委員会
/FM AICHI